



新川の桜

市川市立第四中学校
発行者：生活指導部
令和7年10月20日
第6号 文責 泉 貴利

『三年進路面談が始まります』

10月22日（水）～10月28日（火）までの5日間を使って、3年生の三者面談が実施されます。この時期の面談内容は、言うまでもなく、進路決定に向かう準備です。どこの高校をどのような形で受験するのか？という選択肢を絞る作業になります。公立高校を第一志望にして私立高校を併願とするのか、私立高校を第一志望にするのか、と様々ですね。



親子で絞った受験校を担当の先生方が、学年共通の資料と照らし合わせて、アドバイスをしたり、確認したりします。具体的な学校名だけを伝えれば良いというものではありません。何故なら、特に私立高校の場合は、様々なコースに分かれていたり、併願優遇措置を使うのか、単願推薦を目指すのか？といった受験方針まで決定しているかどうかが大切になってきます。勿論、希望していても、相手先の高校が最終的な判断をしますので、二学期定期テストの結果が大きく左右することは間違いなさそうです。※「日々は決戦の精神」で毎日の授業を大切にしてください。

登下校中のマナーについての確認です！

【下校時に見られる光景で気をつけて貰いたいこと！】

10月に入り、最終下校時間も「17:00」となりました。日の暮れる時間も早くなって、16:30頃からは、校庭の部活動（野球、サッカー、ソフトテニス、陸上など）は、ボールが見づらくなったり、活動そのものが難しくなってしまいます。17:00には、校門から出て帰宅することの意識を高く持ってください。校門から出ているものの、4～5人で、門の出先でたまっていたり、残り5分、3分前に慌てて駆け出してくるグループと重なり合うことも少なくありませんでした。

道路には、車やバイク、自転車も行き来します。丁度、17:00という時間帯は、夕飯の買い物に出かけた方々や、仕事終わりの人達も数多く通ります。とくに木下街道沿いは危険です。車道を3人～4人で横並びで歩くこと、縁石をまたいで上がり降りすることなどは、とても危険です。※特に、傘をさして歩くときなどは、要注意です！

※授業時間中の規律は守られていますか？

合唱コンクールが終わり、学年行事が終わった今が何かを変えるチャンスとなります。授業がチャイム鳴り終わり同時に始められることは、どの教科でもクリア出来ていますか？

もう一步踏み込んで、授業を受ける態度は、いかがなものでしょうか？（積極的な授業参加態度が備わっていますか？）

授業に必要な教科書、ノート、ワーク類は勿論の事、筆箱の中身などもチェックしてみてください。（授業中に定規やコンパスなどの貸し借りから気が緩みます）



pixta.jp - 19543808

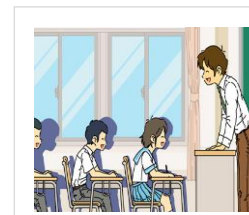
授業中に物の貸し借りがあったりすると、それだけで集中力も切れてしまいます。先生の話の聞いたり、板書された内容をノートに書いたり、意見を発表したり等の『授業参加態度』が積極的に出来ているでしょうか。授業は『教えられるもの』⇒『意欲的に参加するもの』という意識が必要です。同じ時間に、同じ内容を、同じ場所で32～37人が各教科の先生方から授業を受けます。

教科によってはTT方式や選択制（体育）などありますが、基本的には共有する時間も場所も一緒です。お互いが気持ちよく授業の中身を聴き取ったり、書き取ったりする。こんな学習意欲をクラスの仲間が、協力して作り出せるかどうか…、が勝負になってきます。

教科担任の先生方もクラスのカラーに合わせて、教え方などの工夫もしています。配布されるプリントや発問される言葉に対しても様々な配慮がなされています。授業を受ける側にあたる生徒の皆さんが考えることは、授業の進行を妨げるような行為をしないことです。分からない時は質問しましょう。

☆50分間という時間を大切に扱う気持ちがあるかどうかです。

今一度、自分自身の態度を冷静に振り返ってみましょう。出来ていなかった部分は、今からでも十分間に合います。定期末テスト《3年…11/4（火）・5（水）、1,2年…11/18（火）・19日（水）》に向けての取り組みとして自己評価をしてみてください。※変えるのは自分自身の力（やる気）です。



《親と子どもの関わり方：7箇条》

- ①子どもの自己決定を尊重する
親は子どもの自己決定を尊重し、自己実現を応援する姿勢が大切です。
- ②会話と食事の時間を大切にする
食事の時間を共にし、子どもの話をじっくり聞くことで、子どもの心の変化に気づき、優しく声をかけることができます。
- ③親が手本となって感謝と思いやりを育む
明るい挨拶や、感謝・思いやりの気持ちを日頃から示すことで、子どもはそれらを見て学びます。
- ④社会のルールと正しい生活習慣を教える
約束を守る、順番を守る、善悪を区別するといった基本的なしつけは非常に大切です。
- ⑤家族の一員としての役割を与える
子どもの年齢に応じた家事や役割を与えることで、家庭の中で責任感や協力することの大切さを学びます。これにより、家族の絆が深まります。
- ⑥学校と協力して子どもを育てる
いじめや不登校など、子どもの問題に直面した際は、学校と協力して解決に取り組むことが重要です。家庭と学校がそれぞれの役割を果たしながら、子どもを応援しましょう。
- ⑦夢や志を持って挑戦する子どもを応援する
文化活動、スポーツ、ボランティア活動など、多様な人との関わりや、人から認められる経験、人のために行動する体験は、子どもの成長にとって非常に大切です。

【保護者・生徒への連絡】

・進入禁止場所へ生徒が進入するということがありました。昼休み時間における体育館やプールへの進入です。教職員の目の届かない場所・時間にもなり、危険な行為にもなります。安全面も考え、ご家庭でもお子さまと話しあってください。

・先週より完全制服登下校となりました。制服忘れの生徒は、再登校となりますので、保護者からもお子さまへ声をかけてください。

10月の最終下校時刻 17:00